



## (2) 制度(案)

### 分野指定助成

- ・・・福祉や環境など分野の中から希望する分野を指定して寄附があった場合、分野別に助成する制度

### 団体指定助成

- ・・・寄附者が助成の相手方を指定した場合に指定された団体へ助成する制度  
(ただし、対象となる活動を行う場合に限る。)

### スタートアップ助成

- ・・・団体育成のため、設立後3年未満の団体を対象とした制度  
(設立したばかりの団体への手厚いしくみ)

## 4 助成額の範囲

### (1) 委員意見

- ・団体が担う責任の観点から、事業費の1/2を団体が負担することは適切と思われる。
- ・スタートアップ助成の対象となる団体は資金力がないため、助成額を事業費の2/3としてはどうか。
- ・スタートアップ助成は目玉なので、助成額は上限10万円まで上げてはどうか。

### (2) 制度(案)

基本的には、事業費の1/2の助成、スタートアップ助成については、事業費の2/3の助成助成額の上限額について

- ・分野指定助成 ・・・ 下限5万円～100万円又は事業費の1/2の低い方を上限
- ・団体指定助成 ・・・ 団体指定寄附相当額+20万円又は事業費の1/2の低い方を上限
- ・スタートアップ助成 ・・・ 上限10万円又は事業費の2/3の低い方を上限

## 5 助成対象となる事業と経費

### (1) 委員意見

- ・設立後3年を超え、活動が活性化していない、又はこれまでに助成金を受けたことがない団体も活性化できる仕組みにしてほしい。
- ・設立後3年を超えた団体はスタートアップ助成の対象外になるが、分野指定助成の枠で審査をする際の審査項目を考慮できるように検討してはどうか。
- ・このような制度を知らしめるため、行政からの情報提供も工夫する必要がある。

### (2) 制度(案)

#### 助成を受けることができる年数

- ・分野指定助成 ・・・ 原則として連続3年とし、審査の中で精査する。
- ・団体指定助成 ・・・ 年数の制限なし
- ・スタートアップ ・・・ 設立3年未満の団体とし、助成年数は1回のみとする。

#### 助成対象となる経費

- ・事業に直接係る経費について対象とする。

## 6 助成の対象経費の費目

### (1) 委員意見

- ・事業費の中に無償の労務費を入れた場合、個人所得にはならないのか。
- ・助成の負担割合との兼ね合いで、「無償の労務費」の取り扱いは検討してはどうか。

(2) 制度(案)

- ・団体の財産となる備品や団体運営に係るスタッフの人件費などは対象外。
- ・スタートアップ助成対象団体の人件費については、助成率との兼ね合いを検討中。

〔事業提案の際の選考手続〕

7 審査会の設置、審査会委員の選考

(1) 委員意見

- ・信頼性担保のため、審査会は設置したほうがよい。
- ・審査会委員の基準や選考方法については検討をすること。

(2) 制度(案)

審査会の設置について

- ・信頼性担保のために審査会を設置する。

審査会委員の選考基準について

- ・審査会委員の選考基準を明確にする。

審査会の役割

- ・事業の採択に関する審査、事業の助成額に関する審査

8 助成事業選考基準の作成・設定について

(1) 委員意見

- ・長期活動の団体への助成について、分野指定助成枠になるが、審査の中で企画内容・新規性・期待性などの考慮が必要である。
- ・審査項目については、わかりやすく5項目程度にしてはどうか。

(2) 制度(案)

- ・事業選定基準を明確にする。
- ・市民ニーズ適合性、効果性、全体の整合性、発展性など他都市を参考に検討する。

9 事業審査の方法について

(1) 委員意見

- ・NPOは活動をPRする機会を求めており、他との交流を持つことは大事。
- ・審査方法は、書類審査でもよいが、別に団体活動のPRの場面や交流などを検討してほしい。
- ・寄附者の意見を聞いてはどうか。

(2) 制度(案)

分野指定助成・・・書類審査及び公開プレゼンテーション

団体指定助成、スタートアップ助成・・・書類審査

10 事業申請時期及び事業期間について

(1) 委員意見

- ・前年度に審査を行うことにより、事業にまる1年費やすことができるのでとてもよいと思う。
- ・助成事業についての周知をしっかりと行い、申請回数は年1回で十分と思う。

(2) 制度(案)

- ・募集時期：前年度1月～2月、 審査会：前年度3月、 事業期間：4月～翌3月

## 寄附の仕組み

### 1 寄附の種類

#### (1) 委員意見

- ・冠寄附は、地下水など申し出がでてくる可能性があるのではないか。

#### (2) 制度（案）

- 一般寄附 . . . 市民公益活動ならどこでもよい方のための制度。
- 分野指定寄附 . . . 福祉や環境など分野の中から支援を希望する分野を指定できる制度。
- 団体指定寄附 . . . 寄附者が支援したい団体を指定できる制度。
- 冠寄附 . . . 一定額以上の寄附の場合、希望により寄附者・企業のお名前を冠とした冠基金を当基金内に、設置できる制度。

### 2 寄附促進の仕組みについて

#### (1) 委員意見

- ・第3回検討会議の「運営のしくみ」で検討する。

#### (2) 制度（案）

##### 基金の周知について

- ・パンフレットの作成、ホームページでの広報など多くの方に賛同していただけるよう広報を行う。

##### 税額控除制度について

- ・知らない方が多いので、パンフレットや領収証などに記載し、わかりやすくお知らせする。

##### その他寄附者の特典

- ・寄附した側の意見を聞いたり、それを事業の採択に反映させることができるか検討すること。
- ・市の施設への割引など取り入れることができるか検討すること。

### 3 事業報告会の実施

#### (1) 委員意見

- ・あいぽーと文化祭など、他のイベントと共催にしてみてもどうか。
- ・啓発の意味も含め事業報告会の実施はよい。

#### (2) 制度（案）

- ・事業報告会実施日 翌年度4月～5月